



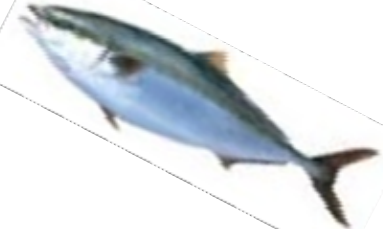
平成26年6月30日
地方分権改革シンポジウム資料

長島町長 川添 健





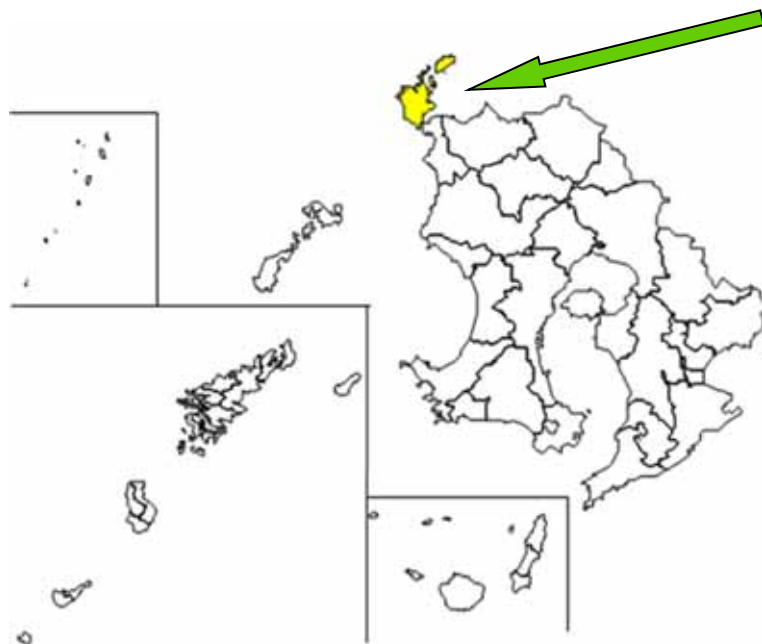
1 長島町の概況



・平成18年3月20日に、東町と長島町が合併し、新『長島町』が誕生した。本町は鹿児島県の最北端の町として薩摩半島の北西部に位置し、四方を海に囲まれ、豊かな自然に恵まれた地域であり、長島本島、伊唐島、諸浦島、獅子島の有人島のほか大小23の島々から成り立っている。また、基幹産業は、農業と漁業で「赤土馬鈴薯」と生産額日本一を誇る「養殖ブリ」の生産が盛んな町である。

・面積	116.25 km ²
・人口	11,092人(平成26年3月末)
・財政規模	【平成24年度一般会計決算】
歳入	109億9,864万4千円
歳出	102億2,757万6千円

鹿児島県 長島町



2 福祉事務所の設置

(1) 権限移譲の経緯

本町では、「夢と活力のある福祉の充実した長島町」の実現に向けて、高齢化が進む中「きめ細やかな福祉サービス」をいかに提供できるかを課題としていた。また、当時の福祉事務所は60km離れた県の地域振興局にあり、住民にとって大きな負担となっていた。

このため、迅速で丁寧な福祉行政を進めるために、県からの権限移譲により、平成19年4月に町村としては全国で9番目、九州では初めてとなる福祉事務所を開設した。



(2)生活保護世帯の状況

- ① 生活保護世帯数51(平成26年3月末)
- ② 生活保護率は鹿児島県内で一番低い。
(平成26年3月末 5.28パーミル)
- ③ 町が実施する事業による雇用が生活保護世帯の減少につながっている。

年度(平成)	19	20	21	22	23	24	25
生活保護世帯数	60	60	63	52	55	53	51
就労して自立した者	0	1	3	2	0	5	0

(3) 移譲事務を活用した取組み

① 福祉事務所職員等を中心とした「**ともしび隊**」を組織し、高齢者のみの世帯などを対象に、民生委員と連携した居宅訪問による声かけ活動など、安否確認、生活相談及び健康チェックを行い、きめ細やかな状況把握に努めている。また、高齢者の方々の話し相手になることで孤独感の払拭に役立つなど、住民からも高く評価されている。



② 企業の少ない町では、町職員として5名の職員確保が出来、雇用対策にも役立っている。

3 県管理道路関係事業の受入れ



(1) 権限移譲の経緯

本町は、平成19年3月に「長島町ふるさと景観条例」を制定し、平成22年6月には、景観推進課を設置して、「石積みと花」をテーマに長島を一周する道路40kmを花で繋ぐ「ぐるっと一周フラワーロードづくり」事業に取り組んでいる。また、県管理道路と町道における一体的な景観づくりが可能となることから、平成22年4月に県管理道路の草刈りなどの維持補修事業等の権限を受け入れた。

(2) 町民との協働による景観づくり

景観づくりにおいては、町と協定を結んだ団体や個人が積極的に取り組んでいる。

現在、沿道の約200か所の花壇を管理する景観協定団体71を含む200余りの団体や個人で、年間を通じて花を植栽し良好な景観を形成している。



(3) 景観づくり事業の効果

- ① 花で町内全域が美しくなってきた。
- ② 花壇づくりなどは、雇用に最適な事業であり雇用の場を町民に提供し喜ばれている。
- ③ ドライブ等による交流人口が増えている。
- ④ **夢追い長島花フェスタ**に、毎年10万人を超える来場者が訪れ、観光客の増加につながっている。



4 地域の自立と活性化の推進

(1) 長島町地域応援隊員制度

地域と行政が協働し、お互いの役割と責任のもとで住みよい地域づくりに取り組むことを目的とする。

(応援隊員の職務) (応援隊員＝役場職員) 自治公民館数57

- ① 町の施策，計画及び地域の活性化のために必要な情報の提供及び説明
- ② 住民の行政に対する意向及び苦情の把握
- ③ 地域の自立や活性化のための助言

応援隊員は、職務を遂行するため、地域の会議，行事に積極的に参加する。

(2)長島町自治公民館等チャレンジ提案事業

特色ある集落づくりによる地域の活性化を図るため、自治公民館等の個性とアイデアあふれる活動の経費に関し、補助金を交付する。

(チャレンジ提案事業)

- ① 環境整備，景観形成事業（花壇・広場造）
- ② 防災対策事業（消防防災施設等）
- ③ 農業等技術開発事業（講習会・試験栽培）
- ④ 共同利用機械設備事業（機械購入等）
- ⑤ 人材育成事業（研修旅費）

補助限度額 3年間で100万円

(3) 長島夢追い元気発電所の開設

過疎化，高齢化の進展に伴って，限界集落の維持運営を手助けするため，メガソーラを設置し，**売電収入により，自治公民館の活動を促す。**

- 事業費 8 億円
- 売電収入 8 千万円 (平成 28 年から 20 年間)

(制度の効果)

- ① 自然エネルギーの活用
- ② 末端自治組織の強化育成
- ③ 雇用と景観対策の継続的財源確保
- ④ 財源の有効活用

(4) 各種イベントの開催

年間を通じて、各種イベントを開催し、交流人口の増加を図って、地域の活性化につなげている。

平成25年開催イベント

- ・来場者総数 275,706人
- ・経済効果 3億3,260万円



おさかな祭り



造形美術展



焼酎祭り

5 日本一のおもてなしの役場を目指して

町民との約束

- 笑顔とスピードで対応します
- 出来ない理由ではなく
出来る方法を考えます
- 全力で知恵を出します
知恵がなければ汗を出します
- 町長のつもりで夢を描きます
実現に挑戦します



長島町民の役に立つ



人のいるところ

ご清聴ありがとうございました。



鹿児島県 長島町

